



地域の安全・安心を共に守る 京都府中・北部地域 消防指令センター まもなく始動



亀岡市以北の6消防本部による「京都府中・北部地域消防指令センター」（福知山市、以下センター）の共同運用が令和6年4月1日に始まります。本格運用に先立ち、2月19日から綾部市内の119番通報はセンターで受け付けます。

スマホで現場の状況確認が可能に

センターでは、119番通報者のスマートフォンで撮影された現場の様子をリアルタイムで確認できる映像通報システム「Live（ライブ）119」を導入。被害の状況などを正確に把握し、迅速な現場対応や応急手当の適切な指示をすることができます。センターの職員が必要と判断すれば現場の撮影を依頼しますので、ご協力をお願いします。

通報時、現場の住所は「綾部市」から

来々年2月19日以降、119番通報をしたときには、現場の所在地を「綾部市」（市町名）から伝えてください。119番のかけ方は変わりません。各消防本部から派遣された職員が対応しますので、これまでと同様、ためらわずに通報してください。最寄りの消防署（市内は市消防署か上林出張所）から消防車や救急車が出動します。

Live119の操作方法

- 1 ショートメッセージ（SMS）をセンターから送信
- 2 SMSに記載のURLからLive119を起動
- 3 撮影している現場の映像をセンターで確認

消防からのお知らせは 情報案内で確認できます

火災や災害の情報を音声ガイダンスで案内します。令和6年2月19日から次の番号で確認してください。

専用ダイヤル ☎050-5536-6962

音声ガイダンス以外の消防に関する問い合わせは、最寄りの消防署へ。
<問い合わせ> 市消防本部 ☎(42)0119

あなたは大丈夫？

年末年始の防犯対策

人の動きや消費、経済活動が活発になる年末年始は、各種犯罪被害者の増加が懸念されます。「自分が犯罪に遭うことはない」と油断せず、防犯意識を高めて犯罪に巻き込まないようにしましょう。

わずかな時間でも必ず施錠を

本市で発生している犯罪のうち半数以上を占めるのが窃盗。主なものは、自転車や盗む自転車と住宅などの建物に侵入して金品を盗む侵入盗です。どちらも重要なのは「鍵掛け」。自転車盗の予防は▽二重に鍵をかけるツーロック▽ワイヤー錠の使用▽防犯登録

防犯活動に協力してください

市安全・安心のまちづくり推進協議会と綾部警察署では、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指し▽自転車への施錠や詐欺撲滅などの街頭啓発活動▽青色防犯パトロール▽あやべ見守りCAR▽あやべーるなどを活用した市民への情報提供などを実施。また、子どもの登下校時や薄暮時などに、買い物やジョギング、ペットの散歩などの時間を利用して見守りを行います。皆さんも、できる時間、できる範囲で協力してください。



第19回安全・安心のまちづくり綾部市民大会が11月14日にI・Tビルで開催。綾部警察署生活安全課の中塚課長から市内の犯罪情勢などが報告された後、スクールサポーターによる不審者対策の実演が行われました。



善聞 語録

あやテラス完成

JR綾部駅に隣接して複合施設「あやテラス」が先月、竣工した。当初の構想は新図書館の単体建設から始まったが、自然災害や新型コロナウイルス感染症、また社会情勢の変化の中、幾度となく計画そのものの見直しを余儀なくされた。そして紆余曲折の結果、足かけ8年を経て図書館に加え大規模ホール、それに子どもとの交流の場という3つの機能を兼ね備えた複合施設として完成した。度重なる計画変更や財源確保の奔走に要した年月を顧みるに感慨深いものがある。図書館は広さが2・5倍となり様々な機能も向上。ホールは200人規模のパーティが可能、子育て交流施設は全天候型、と長年の市民要望を実現することができた。本事業の完成により、今まで整備を進めてきた駅周辺で都市機

能の集積がまた一歩顕在化する。グンゼスクエア等の観光拠点や道路インフラの整備、住宅団地や量販店・飲食店の誘致、そして産業創造センターや新市民センターの完成などと併せ、この10年間で一帯は大きく様変わりした。

15年前に東京から戻ってきた頃、散歩のコースにしては近所の堤防から眼にしたのは、四尾山の麓まで住宅がびっしりと建ち並ぶ光景。盆地の中心にあって手を施す余地のある空間は駅北に立地する工場の遊休地と農地のみで、都市機能の向上にはこの土地の有効活用が必須と映った。幸いにも関係者からは本市のまちづくりに役立つならば、と友好裡に交渉が進み事業の展開が一気に進んだ。そして今般「あやテラス」の完成により各施設が点から線へ、さらには線から面となつて、それぞれの付加価値も一層高まること期待される。「あやテラス」という名称には、人々が集い、繋がりが生まれ、新たな賑わいの場になることに加え、綾部の未来を明るく照らす、希望も込められている。本市の新たなランドマークとして末永く愛されるテラスになることを願ってやまない。

山崎善也（綾部市長）

あやべ topics

複合施設「あやテラス」オープン

市は11月23日、J R綾部駅北側の複合施設「あやテラス」の竣工式を挙行。テープカットやくす玉開き、愛称採用者の表彰などを行いました。

25日には、オープニングイベントを開催。吹奏楽部によるミニコンサートや人形劇、おはなし会、「ほっとランド」の子育て応援フリーマーケットなど多彩な催しが繰り広げられ、市内外から訪れた約5,000人の来場者でにぎわいました。2児を子育て中の高橋敏幸さんと久美子さんは「雨の日は市外まで出かけていたので楽しめる施設ができて助かる。図書館もよく利用するので畳のコーナーが広がってうれしい」と笑顔でした。



合唱のまに歌声響く

市合唱連盟主催の「第44回綾部市民合唱祭」が12月3日、里町の中丹文化会館で開かれ、出演した19団体、約470人が練習してきた歌声を響かせました。最後に登場した「合唱団あやべ」は「ふるさとあやべ」「大地讃頌」の2曲を披露。総勢95人の団員による迫力ある合唱に、会場は大きな拍手で包まれました。指揮を振った久木久代さんは「(合唱団あやべを)4年ぶりにできて本当にうれしい。合唱の輪がこれからもっと広がれば」と声を弾ませました。



全力疾走でタスキつなく

11月26日、上杉町の市総合運動公園を発着点に第39回綾部市民駅伝競走大会・第33回綾部市小学生駅伝競走大会(市、市小学校体育連盟、府小学校体育連盟連絡協議会主催)を開催。今年は89チーム430人が参加し、寒空の中、健脚を競いました。今大会では、小学生男子の部で5区を走った綾部小学校Aの角山伊吹くんが区間新記録を更新。角山君は「応援の声がたくさん聞こえ、チームのために頑張って走った。その結果、大会新記録をとることができ、チームも優勝することができてうれしい」と喜びました。



FMいかる

年末特別番組
「FMいかる紅白歌合戦〜今年はA.R.E.が勝つかも!!〜」

12月28日(木)正午〜午後6時
パーソナリティーが紅組、白組対抗で楽曲を紹介。リスナーにどちらが勝つか投票してもらいます。また、市内のホットなスポットから中継を放送します。



消防出初式

1月7日(日)午前9時〜
(パレードは午前10時ごろ〜)
式典の後、青野町のあやベグゼスクエア付近からパレードが行われます。由良川花庭園で儀式放水を行います。
※詳細は本紙お知らせ版参照



元旦寺山山頂国旗掲揚式

1月1日(月・祝)午前7時〜
上野町の藤山(寺山)山頂でボイスカウト綾部第2団らが国旗と市旗、世界連邦旗を掲揚します。市民憲章の唱和や「平和の鐘」の打ち初めなども行われます。



令和6年綾部市二十歳の集い

1月7日(日)午後1時〜
市は里町の中丹文化会館で、綾部市二十歳の集いを開催します。
ご家族も入場できます。

年末年始の催し

お知らせします。

年末年始の主な催しと各施設の休館・休業日を

施設名	12月						1月								
	23 土	24 日	25 月	26 火	27 水	28 木	29 金	30 土	31 日	1 月・祝	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土
市役所	休														
クリーンセンター	開※1	休								休					開
斎場									開	休	休	休	開		
あやべ・日東精工アリーナ(市民センター)				開						休					開
あやっこひろば	開	休			開					休					開
図書館	開	休			開					休					開
天文館	開	休			開					休					開
資料館	開	休			開					休					開
あいセンター	休※3				開					休					開
上林いきいきセンター	休※2				開					休※2					開
保健福祉センター	休※3				開					休					開
市立病院	休				開					休	休	休	休	休	休
あやべ健康プラザ					開	28日は17:00まで				休				開	休
観光案内所					開					開	待合室のみ				開
あやべ特産館					開					休					開
あやべ温泉	開	休	開					31日は19:00閉館(受付終了18:30)		休	開	2日は19:00閉館(受付終了18:30)			

※1 = 家庭用ごみの持ち込みのみ受け付け ※2 = バス待合室は使用可能 ※3 = 施設の使用は可能



私たちの心のふるさと、あやべ水源の里。その活動を順に紹介しながら、集落の元気のヒミツや日々を楽しく暮らすコツを探ります。

水源の里・仁和

明るい集落づくりを目指して

地域住民が触れ合い、明るい集落づくりを目指すという目標を掲げ、平成29年に活動を開始した仁和。主な取り組みは町内外からも参加者を募る芋煮会の開催のほか、仁和町公会堂周辺のイルミネーション設置事業です。イルミ



イルミネーションの設置作業を終えて記念撮影。毎年12月中旬から年始まで点灯している

環境コラム

窓の断熱対策で快適な暮らしを

冷暖房をつけているのに、効きが悪いと感じたことはありませんか。その原因は窓にあるかもしれません。快適な生活につながる窓断熱を紹介します。

窓は熱の出入り口

住まいの中で熱の出入りが一番多いのは窓などの開口部です。断熱加工が施されていない窓の場合、夏場の冷房使用時は、外からの熱の約7割が室内に流入。冬場の暖房使用時は、室内の熱の約6割が窓から流出するといわれています。環境省ホームページ参照。

窓断熱で多くのメリット

窓断熱は、外気温の影響を軽減できるため、適度な冷暖房で快適な暮らしが可能に。また、光熱費の節約やCO₂排出量の削減にもつながります。

夏場は日射熱をブロックし、熱中症を予防。冬場は住宅内の寒暖

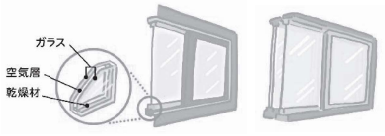


地元産のサトイモで作った芋煮は絶品

ネーションは約7000個の電球を使用。ツリー型やナイアガラ型などのデザインが訪れる人を楽しませます。設置には子どもから大人まで多くの住民が参加。和気あいあいとした雰囲気での作業は地域の交流の場となっています。代表の倉橋清己さんは「近年は高齢化が進み、単身者の増加や世帯数の減少が課題です。活動を通して、文字通り少しでも集落が『明るく』なれば」と話します。そして「今後は大権現のある見晴らしのよい高台にミツマタを植えたり整地したりして、住民が訪れる人がくつろげる場所を作りたい。完成の際はぜひ訪れてほしい」と将来の展望を語りました。

<窓断熱の対応策>

現在の単板の「窓」が寒い場合や結露が気になる場合



- 【対応策1】カバー工法+複層ガラス
- 【対応策2】内窓の取り付け(二重窓)

差を減らすことで、ヒートショックの抑制が期待できます。このほか、結露の防止や、防音対策などの効果が見込めます。

断熱改修の方法は右図のとおり。改修が難しい人は、市販の断熱シートを窓に貼るだけでも、手軽に断熱対策ができます。光熱費を節約しながら、健康、環境にやさしい生活を送らせませんか。

シリーズ 人権を考える

⑳ 人権を考えるセミナー

「沈黙から目覚めへ」

崇仁発信実行委員会代表 藤尾まさよさん

差別の悲しみを繰り返さない
市教育委員会は10月17日、中央公民館で第3回人権を考えるセミナーを開催しました。

講師の藤尾さんは、自身も部落差別に苦しみ「差別されても仕方がない」と諦めていたといいます。

今回、人権を考えるセミナーの内容をお知らせします。

正しく学び、偏見や間違いに気付く

「地元中学生の『僕らはどんなに頑張ってもダメ、どうせ社会は認めてくれない』という嘆きの言葉。差別を見ないふりをしていてる大人が、子どもの未来の可能性を奪っていると気付いた。子ども

藤尾さんは差別の歴史や現状を学び▽差別を正しく捉えることができた▽自分の偏見や思い違いに気付いた▽人との関わりに踏み出せなかったが、つながりを作ろうと行動できるようになった」と自分自身の変化を紹介。さらに「差別は社会の問題。自分も社会の一員として、その社会の偏見や差別を知り、受け入れる必要がある。そして、自分の中の偏見や差別の情報を取り出し、振り返り、正しい知識を身に付けよう」と呼びかけ、「私にとっての人権学習は『幸せの学習』。自分が自分として幸せに生きるために必要な学びである」と締めくくりました。

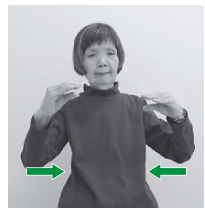


今月の手話

交通



両手とも親指と4指を平行に伸ばす(自動車を表す)

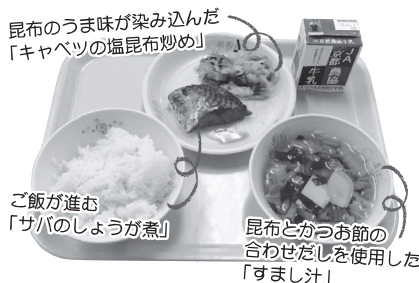


指先を向かい合わせて、両手を左右から近づけて擦れ合わせる

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

あやべっ子もぐもぐ通信

市内の全小・中学校の給食は、各学校で給食調理員が心を込めて作る自校調理方式。地域の農産物の使用や工夫を凝らした献立などで、安全・安心でおいしい給食を作っています。



昆布のうま味が染み込んだ「キャベツの塩昆布炒め」

ご飯が進む「ザバのしょうが煮」

昆布とかつお節の合わせだしを使用した「すまし汁」

11月24日(金)「和食の日」

11月24日は「和食の日」。ユネスコ無形文化遺産に登録されてから今年で10周年です。和食の基本の「だし」のうま味を味わい、伝統的な食文化を学びました。

※写真は何北中学校。各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。